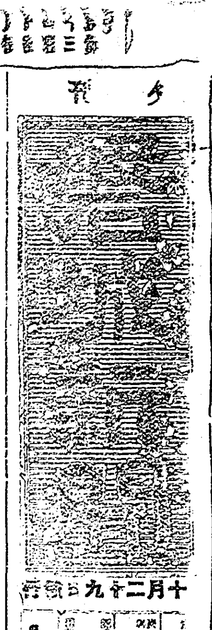


十月二十九日發行

呉れ好き貰ひ好き

林熊生

或る時宮田に小切手を渡して金をうけ取りに遣つた。すると宮田はうけ取つた金の一部で頼みもしない指環を一つ買つて來た。そして「これを徳子さんにあげなさい」と云ふ。

僕がその出しやばりを詰ると、云ひわけはしない。あべこべに

「あんたは、その欲しがつてゐるものが解らないか。駄目だ」と云ふんだ。

僕はそんな時にはすぐ逆上してしまふたちだから

「徳子がそんな女だと思ふか」と、云ふことがもう拙い。

「徳子さんだつてあたり前の女ですよ。エンゲージすればエンゲージリングが欲しいに極つてゐますさ」

妙に宮田の云ふことが思ひあたるやうな氣がして、僕はそれ以上默つてしまつたんだが。

徳子はだいぶあとになつてこの話をきいて「あんたより宮田さんの方がよつぽどものが解つてるよ」と云つた。

僕らがもつてからは、宮田は僕のところを出ていつたが、始終出入りはしてゐた。

元來宮田は僕と同郷のもので、遠い親戚の一人だと云ふのであるが、その關係はいまだに僕にははつきりのみこめない。とにかく郷里の中學校を出ると僕のところに來て、半ば書生みたやうなことをやりながら外國語學校へ通つてゐた。

學校では西班牙語をやつてゐる筈だつたが、ある時青年會館で何かあつた時、支那の留學生とかなり自由に話をしてゐるから驚くと

「なに北京語は中學にゐた時からやつてんだ」とケロリとすましてゐる。

田舍から出て來て僅かばかりしかたゝないのに、どこを一緒に歩いても大てい一人や二人知つた人に出遭はぬことがない。

「お前よつぽど顔が廣いなあ」と、僕は感心するのだつたが、それと云ふのも宮田はどことなく愛嬌者と云つた感じで、人好きのするたちだし、僕などと違つて彼が活動家に出來てゐるのか、家に落ちついてゐるのを滅多に見たことがない。

東京に二三軒ある親戚でも方々で可愛がられてゐたらしい。殊に子供には斷然もてゐるのが人氣がある。ゆけば宮田さん宮田さんと云つて大騒ぎだと云ふ。

10月30日

△教育勅語を降し給ふ(明治二三)△尾崎紅葉歿す(明治三六)△大日本青年團創立(大正一三)

○

人間愛なくして何ぞ英雄ならんや　レッシング

平局俳黎會句集(三)

『淨光の秋』

○颱風禍伏せ來し女貌の險しかり　酒井青風
○颱風來おどろの雑草なべて伏す　同
○これやこの勿來の關跡に佇ちつくす　同
○虫賣のかごをともし灯に傾く　同

連載講談 晃鏡赤穂浪士

別題「……赤穂義士」「赤穂……」

[44]　桃川若燕 講　城木 畫

安兵衛少年時代

此のとき內藏之助は大地にピタリと坐り、

『アヽ宇都宮氏。大石を犬侍と思ふて下されしか。武士のうき身のはての捨て所、さりとて照らす朧夜の月、お身が犬侍と思ひ呉れゝば、遠からず本懷成就致すでござらう』

ニッコと笑ひ立ち上ると、又颯々と山科を指して行く大石の姿。

此の內藏之助の放蕩が打てば響くで江戸表に來てゐる急進派とも云ふべき堀部安兵衛、潮田又之丞、大高源吾等は、……入つた……らない。

中にも堀部安兵衛は急進派中での强硬論者、赤穂開城と同時に、江戸へ下つて一學と吉良邸へ斬り込む計を唱へた程だから同志を牽……れた內藏之助の所業を聞くと憤然とした。

此の堀部安兵衛程、一生波瀾變化の多かつた人はない。幼名を中山安兵衛武庸と云ひ、越後新發田の藩士中山丹膳の次男、よく中山安太郎と戯れ女との間に出來た子供と云つたのは後の僞說である。新發田の領主溝口家の先祖は、伯耆守秀勝と云ひ、慶長三年初めて越後蒲原郡新發田で五萬石の領主に封ぜられ、御役は……の間詰、上屋敷は江戸幸橋御門外にあつた然し新發田藩は表向は五萬石でも新田開發をしたので頗る收入がある。二代目の出雲守宣……のときに十萬石余の收入があつたくらゐ。三代目を信濃守宣廣公と云ひ、隱居して悠山公、寛文十二年御家督したときには二十

……晴らしい者になるだらうと悦んでゐた。

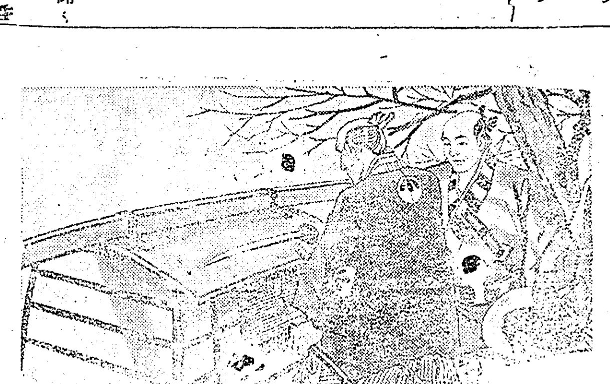
と、安兵衛の噂が、宣廣公のお耳に入つてお召し出しとなり、お傍に仕へることゝなつた。

すると端なくも、茲に中山家が悲運に見舞はれるやうな事件が出來し、と云ふのは元來溝口家は元來新地を開拓して利益を圖る事を主張として溝口家の收入を殖して來た。この主張に依つて御納戸役の梶田猥三右衛門、松山牛太夫の兩名から紫雲寺潟の沼地埋立の儀を上申した。乃で早速……相談の結果、大番頭脇本平兵衛、番頭中山丹膳外三四の者に檢分申付……につた御用命か下つたので……

三郎

『オヽ梶田氏か、お身も今日は非番か』

『ウン　非番だ。ところで一本お手合せを願ふかな』



小兒科・內科
酒井醫院
入院隨時
平市田町(電五五番)
醫學博士 酒井保

廣告

一平
おでん
たつた揚
やきとり

安齋醫院
(平市田町)電話四七五

桑原柔道整骨院
平市公園下 電六四七

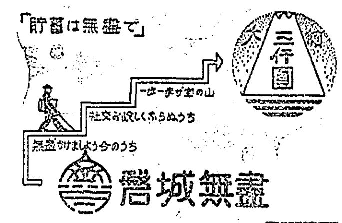
高久病院
院長 高久忠
一三番

田毎の
おしること
たぞうに
中田町電632

白土醫院
電話二六三番

精神病科
腦脊髓病科
神經病科
內務省指定
福島縣立代用精神病院
郡山腦病院
郡山驛より約三十丁 安積中學より約五丁
郡山市外大槻村針生
電話九二五番
入院隨時
院長 醫學士 金森五郎

玉屋眼鏡店
平市二



磐城無盡

國はニッポン 魚は凍魚
日本水產特約
卸 小賣 平製氷合社 電三三六
タヒ 甘鯛
エビ マナ鰹
白魚 帆立貝柱
冷カツオ ヨコ ウニ 貝燒
ヒノマル凍魚
代理店 平三町目 トシ印 魚問屋
配達ハ一尾一箱ヨリ迅速ニ致リマス。

科外生徒募集
一、邦文タイプライター科
◎時代の尖端を行く昭和婦人の職業
入學は毎月　隨時
卒業期間　四ヶ月(高女卒程度) 十ヶ月(小高卒程度)
◎卒業者の就職紹介は各方面と連絡を有し斡旋致します
一、洋裁科
入學は毎月　隨時
卒業期間　本科 一ヶ年　速成科 六ヶ月
文部大臣認可
平陽女學校
(平市　電話四四五番)

ホシ
ミクローゼ
酵母剤の上を行く…綜合ヒルツ剤
健康をつくるにも
病氣を治すにも
便秘の害を先づ除け!
便秘ほど
怖しいものはありません。頭痛、メマヒ、息切れ、吹出物、肩凝、腎臓病などと、……も……必……ます。
……を……八……症藥で治さうとするのは……もない危險です。連用は習慣となり、腸の動きをバカにして了ひます。
ミクローゼはビルフ(有効菌)の產生する各種消化酵素とビタミンBのカで、……腸の……力を……、……のない自然な便通をもたらすのであります。
クスリはホシ

株式會社 星製藥 製
試藥無代進呈
切手十錢で五日分
十錢を送ると呈します
一ヶ月分 三六〇錢 一圓五〇錢
醫學博士 豐島豐次郎先生御創製
全國有名藥店にあり

全く玉砕戰法に終始
縣代表磐中籠球軍
強豪福岡工業に敗る

紀元二千六百年を奉祝する第十一回明治神宮國民体育大會の場選手五萬五千の一員として颯爽と參加した郷土選手は二十七日開始以來母校や郷土の名にかけて極度に張り切つてゐるが就中男子中等籠球第一回戰に出場した福島縣代表磐城中學は本大會の初陣而も三年四年生を以て編成した若手チームそして最初の顔が會つたのは名にし負ふ本年夏甲子園で行はれた夏季大會の覇者福岡工業に終始玉砕戰法で當りよくこの大敵を悩ましたが六十八對三十で惜しくも敗れたが悔なき戰を見せてゐた上山直方教諭は左の如く語る

本試合は始めから玉砕の覺悟でした、それに選手は皆んな若いし今年もこの氣持で、これから錬習したら明年はきつと期待して貰へると存じます

式典參列臨時列車
上り平發午前四時十分

十一月十日、十一日の二日間に亘つて擧行される紀元二千六百年奉祝式典に參列の光榮に浴する本縣の參列者は六百二十九名で平市石城郡ともその光榮に浴する人達が多數交つてゐるが鐵道では昨廿八日別項の如く臨時列車發着時刻並に左記の如き注意を發した

一、參列者は九日、十二日の往復臨時列車即ち指定列車に乘車せざる場合は、さきに下附された參列乘車證は無効、但し臨時列車發着驛間との乘車は差支へなし

一、宿通りの上下列車のうち前部より十一、十二輛車は本驛參列車が乘車

一、乘車券は記念として保存し得る

一、手荷物の託送は受附けず

一、車內持込み手荷物は最小限度とす

一、寢臺、食堂車なし

一、雨天の際は式典が順延せらるゝにつき從つて復路の乘車指定列車は順延せらる

一、乘車券は縣より配布せらる

一、宿泊料はホテルはホテル料金により、一般旅館は一泊二食附四圓、一人當り一疊程度、食事は缺いても一泊の料金を收受

一、サービス料はホテルは規定通り一般旅館は一泊につき一人五十錢

一、宿舍は縣よりの指定以外個人よりの直接申込みは受付けず

(上り)平發午前四時十分 上野着八時五十二分

(下り)上野發午前十時、平着午後二時三十八分

兵事主任會
內郷菅波氏を表彰

平管內兵事主任會は三十日午後一時から開き縣外視察に關し協議後永年勤續者內郷村書記菅波軍次氏を表彰、縣兵事々務研究會評議員一名を互選する

磐中平商 査閲日割

磐中、平商の査閲は左の日割で行はれる

十二月二十四日平商、二十五日磐中

赤津大和田 兩校長參列

赤津第三小學校、大和田佑賢舍長は明三十日憲法記念會館に於て擧行さるる教育勅語渙發五十周年記念祝典に參列のため本日上京した

德行に重なる譽れ
明教育勅語記念日に
表彰される渡邊媼

草野村泉崎字岸渡邊とらさん(六五)は明三十日の教育勅語渙發五十周年記念日に當り德行者として表彰されるとらさんは夏井村菅波の箱崎家に生れ當時草野村役場書記渡邊一氏と結婚夫と長男隊雄君(二)を失つて以來傾いた家運を挽回すべく長女とくさん(當時八ツ)と生後間もない次男義一君を抱へよく老姑母に仕へつゝ一路忍苦の道を辿つた甲斐あり三十年後の今日では田畑七反五畝歩を手に入れた上住宅を新築して村の評判が高い

同女は今度の紀元節にも節婦として表彰され重ね〲のこの榮譽に感激してゐる

愈よ昨廿八日から
湯本温泉全く更生す
歡喜に浸る各旅館

入山の坑內排水(温泉)を利用する湯本町の復湯計劃は既報の通り過般來同町警防團の手により上町所在火防用湯槽からの配湯工事が進められ昭和八年同町上水道完成直前迄使用爾來その儘となつてゐた鑛坑からの導水木管を襲用、ポンプを裝置して此程愈よ送湯を開始したが數次に亘る試運轉も無事成功し昨二十八日から各戶の浴槽へ送り、久しく中斷されてゐた同町の温泉場氣分を曲りなりにも取り戻すことが出來た。今回の應急策により復活した旅館は松柏館。山形屋、大瀧つたや、昭和館、古瀧、常陸館、佐野屋。備中屋の九軒と外に錢湯の東湯がその恩恵に浴したわけでロ過の結果潤沢であり、引湯の區間が短い爲に温度も熱い位であり温泉として申し分ない條件を備へて居る

陣中を驕く (867)
山西の野にも秋風が
在支一年の印象雜記
元入山從業員 松井生(信通)

山西の曠野にも凋落の影をのせて秋風の吹き荒む際となりました故國の皆樣も御變りなく銃後の產業報に、國家多事日なき際と御推いたします。冬も過ごし、夏もおくつた吾々も既に大陸に對する試錬の嵐も征服し元氣一杯大氣を吸ふて居ります故、國の山々も定め!紅葉し初めた事でせう。比較的みどりに惠まれない山西は、山あれど樹木少なく、河あれど水なし、何かしら殺風景なものです。

溫柔郷なる言葉を使ひ得るなれば春は正しく女性美であり、秋は正しく男性美であると云へませうか、一度山西特有の風にでも見舞はされるならば、文字通り黄塵萬丈、これが本當の山西のホコリとでも云へませうか、やはり名物は何處の國にもあるもの、然しこれも一幅の繪にすればその黄塵のうちにも默々として、東亞聖業の建設に興亞の勝史を物語るトーチカの存在こそ、例へそれが赤茶けた大陸の山、荒涼たる冬の曠野とは云へ爽快味こそ濃喫出來ないが、內地の峽谷祕境にもまさる額づいても盡きない歡びと感謝にみちた繪卷物であり、そこから嘗うの香り祖國の香りが旋にしみるを覺ゆます。在支那漸く一ヶ年、支那を語るなぞ餘りにもおこがましい事で本當に支那を語るには五年十年の研究でなければ支那通とは云はれ難いでせうが、ただ山西地方の一部のみの印象に殘る所謂井の蛙式に過ぎないが、又これとても勿論專門的に研究したものでもなし、甚だ無責任な申述べには相違ありませんが、その點御賢察の上他日雄飛なされる方々の多少なりとも參考になれば幸ひと存じます、故に別段改めた題を附してはありません。

北支に遊んで山西に入り一度でも石太線、石家莊、太原間、(昭和十四年十一月廢軌道となりそれ以前正太線と稱した)を通つて最も印象的なものは何と云ても陽泉附近の石炭と、陽泉鐵廠の偉容と娘子關の景觀であらう、娘娘關は「ジャウシカン」と假名をふつてゐる、一昨年餌登部隊の奮戰した處で清冽な流れの途中に珍らしい大瀧がある。

花近き或る夜のスリル
好間強盗の檢索陣營追憶
平署 喜久地寒

〔七〕

「年齢は四十五、六で中肉中脊鼠色の中折帽子に國防色の結襟の上下、黑短靴を穿いて黑革の折鞄にキング一冊を包んだ風呂敷包を持つた眼に凄味のある人相の惡い男、これが三軒とも一致する人相着衣です。附加へて申上げ知つて頂きたい事は三軒とも吾々の調査に非常に親切に誠意を盡して答へて呉れたことです。他の事件でよく經驗することですが、掛り合にでもなつては困ると云ふ樣な態度で吾々の調査に知つて居つても知らん振りをして教へて呉れぬ人がありますがこの三軒には更にそんな態度が無く、被害者一家に非常に同情して皆さんの御力で一日も早く犯人を檢擧して頂きたいと激勵された位です特に丸友運動具店の主人の如きは、當時居合せた親戚の娘二人まで呼んで來て色々な記憶を呼び起して答へて呉れたあの親切には全く感激しました。あアなると答へて呉れたといふよりは吾々の捜査に協力したと言つた方がよいかも知れませんなア」

「被害者が昏睡狀態にある爲め、犯人の人相着衣は勿論、被害の狀況すら判らず暗中模索の捜査を續けて來たが、諸君の努力に依つて此の事件に一條の光明を見出すことが出來た。殘る問題は年齢四十五六目付きの凄い人相の惡い男が、何處の何者であるか、それが判れば萬事は解決だ。捜査に協力された丸友運動具店の主人其他民衆諸君に謝意を表する。最善の道は犯人を檢擧し、以て社會の不安を除去することにあると思ふ其の感激を胸に刻んで今一段の努力を拂つて貰ひたい」

と署長から激勵を受けて兩部長三刑事は、人相着衣に依つて犯人を物色する新たな捜査に出發した。

犯人の人相着衣は、直ちに謄寫版刷りとなつて捜査全線に送達された。昨夜から何の情報もなく摑み所のない所謂暗中模索的な捜査を續けてゐた捜査戰線は、この人相書を手にして俄に活氣を呈して來た。

折柄降出した猛烈な吹雪は春日には珍らしく見る〱うちに磐城の天地を銀一色に塗り潰してしまつた重い春の雪が電線を斷つて何處も眞暗闇である「電線を踏むな危險だぞ」と注意しながら二人一組の檢索隊は神社佛閣の椽下洞窟の空家と順次探索を進めて行く要所を見張る張込員は雪達摩の樣になつて猫の子一匹たりとも見逃さじと頑張つてゐる。

支那事變 國債消化旺ん
平局で十萬圓追加要求

平局に於ける第十八回支那事變國債は去る二十一日賣出し開始以來局員多數の外部活動により非常な好成績を收め昨今殆ど割り當て十萬圓を消化し悉くし近く同額位の追加割り當てを受け更に一と馬力を掛けると意氣込んでゐる

四倉局で國債消化協議

四倉局では二十九日午前十時から町內各官公署長、公共團体代表(二十餘名を招き國債消化並に貯金奬勵に關する懇談會を開く

泉方部煙草收納

泉煙草收納所の落成式を三十一日午後一時から擧行する、尙は同方部の今年度收納は左記日割で行はれる

一日小名濱、二日玉川、三日玉川、江名、四日江名、磐崎、五、六、七日磐崎、八日磐崎、渡邊、九、十、十一日―十六日泉

坑木商業組合成る
組合長に佐藤氏就任

縣坑木商業組合結成式は二十八日午後一時から市公會堂に開き定款制定、役員を左の如く決定したが同組合は資本金五萬圓(出資三十六名)である

△組合長佐藤福太郎(平)△常務理事佐藤三平(內郷)山野井陽(平)△理事織田萬次郎(平)石川淺次郎(木戶)齊田榮(原町)宗像德彌(小野新町)△監事神山勇三(矢吹)吉岡與助(双葉大野)

新潟驛所見
珠嶽 小野豁平

信濃河口水通潮
佐渡金山翠似描
開得滿鮮航海路
阜頭時聽壯行謠

稻刈りはじまる
銃後の秋忙しく
市郊外にも農村風景

穰々として黄金の波打つ萬頃の美田にもしつとりと水霜が降つて、雀群れ飛ぶ秋景色など稔りの秋を今や全く本格となつた。手不足の試練に馴れ切つた地方の農家の手廻しは案外によく、そろ〱刈り取りをはじめて垂り穗たはゝな田の面は日一日と地肌を露はして行く。新川端の櫻を自然の稻架に次々と乾されて取り入れの忙しさは漸く加速されて來た。刈り入れに稻こきに夕闇漂ふ頃迄孜々として立ち働くミレーの晩鐘もどきなとり入れ風景は市の郊外にも愈よ近く點描されることであらう

拈華微笑

岩那磯那の傳說床しい温泉が甦る。文字通り歡喜にひたる湯本町民

□

昔この町には惡疫が出なかつた、今日の温泉復活は立派な厚生運動だ

□

敗れて悔無き磐中籠球軍問題はフエアプレー

□

十萬圓の國債消化濟み!とは頼もしい平市民の愛國熱

□

稔りの秋に市郊外穫々の農村風景點描

舊九月卅日
水曜 丙午 友引 成 參宿
新十月卅日

▲一白 先榮に滿たさるゝ日開店名弘め何れも大吉▲二黑 內外多事なれども成功も一段と大なるべし▲三碧 思ふやうにならぬとも失望せずに勵むべし▲四綠 上下に事多けれども運氣次第にのび行くべし▲五黃 活氣に滿ち驗事も自然と解決を告ぐべき日▲六白 苦しみし割に報ひ少し後援者に離るゝ勿れ▲七赤 勤勞他かず滿を以て進む時は吉日と成るべし▲八白 諸願成就する日開店事始め名弘め何れも吉▲九紫 目的に反する事の多く出づる日隱忍すべし

三十日【小名濱測候所觀測】
滿潮 前三、三五 後三、一〇
干潮 前九、三五 後九、五五

天氣豫報 小名濱測候所發表
今晚 北の風晴一時曇
明日 北の風後南東の風時々曇り

酒トマヅイ たでんの 榮ちやん 平市田町花ノ里 電話三三番

おでんと ヤキトリ 田町末廣トナリ 一柳

內臟外科 泌尿器科 レントゲン科
北川外科
醫學博士 北川芳夫
◎入院隨時 平市新川町〔電四六四番〕

中等學校 制服……大特賣
高島屋の洋服
男女學生服 新入荷
並ニ注文既製品
高島屋
平市二丁目 電話三八六番

味自まん。米屋の最中
最中屋が此の度び御茶受御土産として
味自まん どらやき
風味 御土產 三色羊羹
を始めました、どうぞ最中と同樣御贔負願ひます。
平驛前通り
米屋最中店

四邊一ぱいに漂ふ秋色を!お賞で下さい。
鐵道指定旅館
割烹 小瀧
電話小名濱一〇三

開業
內臟外科 整形外科
平市大町二番地
內木外科醫院
醫學博士 內木宗八
(入院隨時)